

セندگانの絆



平成26年
6月号
校長 室

**「魅力的で活力のある
美しい学校づくり」
を目指して**

平成二十六年度がスタートして、二ヶ月が過ぎました。

今、学校は学習面、

生活面ともに子ども

たちの頑張りが凄く

目を見張るものがあ

ります。この機会を

逃すことなく学校経

営・学級経営の基盤

をしっかりと固め確

かなものへと構築し

たいと考えています。

さて、昨年の学校

評価の中で「学校教

育目標をしっかりと

保護者や地域に伝え

ているか」の項目が

曖昧な点がありまし

たので学校スローガ

ンを交えてお知らせ

したいと存じます。

まず、学校教育目標

についてです。これ

は、どこの学校にお

いても知育・徳育・
体育とバランス良く
構成されています。

本校は、

◇たくましく(体育)

◇あかるく(徳育)

◇すすんで学ぶ(知

育)

となっています。こ

れまで、長年、時代

の変遷を経て、今の

教育目標となりました。

学校経営は教育

目標を達成するため

にきめ細かな計画が

立案されています。

次に学校スローガ

ンについて説明しま

す。それは「魅力的

で活力のある美しい

学校」を創造するこ

とを目指しています。

ここでいう「魅力的

とは、魅力的な子ど

師、魅力的なPTA
をいいます。「活力
のある」も三者のこ
とを細かく示してい
ます。「美しい学校」
とは、抽象的ですが
身も心も素敵な子ど
もたち、人的・物的
にも充実した学校つ
くりをすることを言っ
ています。

このようなことをス
ローガンとし、「郷
育」郷土を愛する。
「協育」共に協力を
する。「響育」心に響
くようにすることな
ど、三つのきようと
くを推進し「たくま
しく、明るく、すす
んで学ぶ子」を育ん
でいこうと全職員一
枚岩となって邁進し
ています。子どもの
教育は、保護者、地
域、学校が確固たる
連帯を密にすること
が肝要です。今後と
も一層のご理解をお
願い致します。

心温まる 読み聞かせ

平成二十六年、保
護者の読み聞かせが
五月二十三日よりス
タートしました。

「心の栄養剤保護者
の読み聞かせ」と銘
打って多くの方々に
協力を頂き感謝致し
ます。

読書は全ての学習
の基礎力を養います。

お子様が読書好きに
なることを願い、ご
家庭でも話題にし、
家族読書タイムを設
けるのもいいかと存
じます。

一年生
石原ゆきのさん



二年生
堀江志麻さん



三年生
崎浜雪江さん



四年生
仲原親宏さん



五年生
嘉陽宗和さん



六年生
知花麻実さん



日曜授業参観 親子ふれあい

五月二十五日、日
曜授業参観と親子ふ
れあいがありました。
午前の授業参観では、
平日、参観できない
お父さんやおじいちゃん、
おばあちゃん方

が大勢いらしてくだ
さり感謝いたします。
また、午後の親子
ふれあいでは、各学
年とも有意義な企画
で親子の絆を深めた
ことと思います。



ありがとうございました